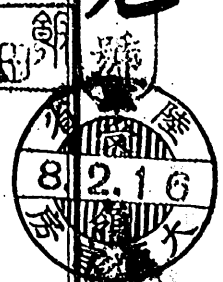


陸軍省 陸軍部 第七〇九

第四一號



滿洲駐劄第二師團ノ返還並退營
狀況ノ件報告

昭和八年貳月拾五日憲兵司令官 秦 眞次

陸軍大臣 荒木貞夫 殿

首題ノ件左記報告ス

一一般狀況

ノ返還前ノ概況

昨年十一月中旬第二師團凱旋ノ報傳ルヤ同
師團留守部並各衛戍地留守部隊ニ於テハ夫
々凱旋歡迎行事ヲ立案シ遺漏ナキヲ期シ又

空

巨

管下各縣民ニ於テモ能ク限リ歡迎ヤサルハ
 カラストナシ夫々當局ニ於テ數回ニ亘ル歡
 迎方法打合會或ハ臨時市會ヲ召集スル等誠
 意ヲ披瀝シ歡迎準備ニ努メタリ、

2. 飯還時ニ於ケル概況

凱旋第二師團ハ一月六日歩兵第十聯隊ヲ
 初メトシ一月二十一日歩兵第三十聯隊ヲ最
 終ニ十四回亘リ各衛戍地ニ到着シタルカ各
 地共列車到着毎ニ驛構内貴賓室或ハ待合室
 ニ留守司令官ヲ始メ各留守部隊長各縣知事
 (或ハ代理者)市町長各種團體ノ長其他有識者

等參列乾盃ヲ舉ケ續イテ驛前廣場ニ於ケテ
 迎式ヲ舉行豫メ準備ヤルマイクロホン前ニ
 テ師団所在地ハ留守司令官隔地ハ留守部隊
 長各縣知事或ハ代理者市町長縣會議長町村
 會長等ノ歡迎ノ辞凱旋部隊長ノ答辞アリテ
 主ナル出迎人並凱旋將士一同ハ万歳三唱後
 秩序整然トシテ各々屯營ニ取隊ヤルカ沿道
 ニハ各衛戍地共毎町多キハ約七万少キモニ
 萬余ノ歡迎者整列シ熱狂的歡呼ヲ以テ迎ヘ
 相當混雜ヲ呈シタルモ此ノ間憲兵ハ軍部並
 地方當局ト連絡ヲ密ニシテ事故防止ニ努メタ

陸

軍

ル結果何等事故ナカリキ

3 退營ノ概況

取還者中滿洲駐劄ノ為除隊ヲ延期セラレテ
 リタル三年兵八各隊共取還後概ネ三日乃至
 四日目ニ除隊セシメタルカ除隊前日除隊式
 ヲ舉行シ用便外出ヲ許可シ除隊者ハ一般ニ
 克ク滿洲事變並時局ニ對スル皇軍ノ使命ト
 責務ヲ自覺シ除隊気分ニ陶醉スルカ如キコ
 トナク一般ニ服裝態度良好ニシテ近郷者ハ
 市町村吏員在郷軍人分會員並父兄親戚知己
 等ノ出迎ヲ受ケ概ネ除隊當日中ニ取郷ノ途

二就ケリ

二軍紀風紀士氣ノ狀況

凱旋將士ハ一般ニ滿洲國ノ將來ト國際關係ノ
 現狀トハ徒ニ凱旋氣分ニ陶醉スヘカラサルヲ
 自覺シ一面戰病死者並戰傷病者等ノ犠牲者ニ
 對スル同情ハ發露ニ依リ鉄道沿線各所ニ於ケ
 ル一般民ノ熱狂的歡迎ニ對シテモ軍ニ車内ニ
 テ舉手ヲ以テ應ヘ嚴肅ノ内ニモ凱旋ノ嬉ニ溢
 シ士氣旺盛一般民ヨリハ無言ノ凱旋トシテ激
 賞セラレ軍紀風紀最モ嚴肅ナリキ

又凱旋後ニ於ケル外出先ニ於テモ克ク凱旋兵

二空

軍

三

タノノ衿袴ヲ持シ何等指摘スヘキ莫十カリキ
 三、留守部隊ノ取還部隊ニ對スル処置ノ概要

第二師團留守部ニ於テハ駐劄師團取還ノ決定
 ヲ見ルヤ管下部隊ヲ督勵シ留守部隊ノ清潔整
 頓或ハ凱旋諸行事ノ打合或ハ營外居住者ノ住
 宅斡旋等ニ奔走シ万遺漏ナキヲ期シ尙取還ニ
 際シテハ夫々將校ヲ守品又ハ途中迄出迎ノ夕
 ヲ派遣ヤリ

四、戦利兵器彈藥及松物拳銃(服装規則ニ因ルモノヲ除ク)
 其他禁制品等所持ノ狀況

(一) 戦利兵器彈藥 所持者

憲兵ハ所屬長ト連絡シ取還將兵ノ携行品検査ニ立會ニ或ハ衛戍地到着時ニ於ケル父兄トノ面會等ニ注意シタルカ各部隊ニ於テ教育資料トシテ所持ヲ許サレタルモノ、外税関ニ於テ細密ナル検査ヲ受ケタルタメ兵一カ支那蕃刀（刀類）所持シ居タルヲ所屬長ニ於テ没収シタル外他ニ無シ

(二) 私有物拳銃及彈藥

所屬部隊長並所轄警察署ト協議ノ上届出用紙ヲ作製シ之カ手續ノ履行ヲ督勵シタルカ拳銃彈藥ノ無許可所持者ハ極メテ尠ク憲兵

ニ於テ午續セシメタルモノ下士官ニシテ券
銃ハ拱同實包ニロニ發アリタリ、

(三) 其他禁制品

取還前ニハ相當所持シ居タル如キモ取還ニ
際シ各部隊長ヨリ注意ヲ受ケタルト守品ニ
於テ夫々處置ヲ講シタルタソ之カ違反者ハ
極メテ小數ニシテ憲兵ニ於テ取扱ヒタルモ
ノ公安ヲ害スルモノト認メラル、寫真五四
猥褻寫真ニアリテ所屬長ノ承諾ヲ得テ没収
ス

五、面會人ノ狀況

各部隊共取還後餘日十々除隊セシムル關係ト
 混雜ヲ防制スル意味ニ於テ取還時駅前ニ於テ
 三十分以内ノ面會ヲ許可シタルモ或ハ取還
 翌日ヨリ短時間ヲ割キ面會セシメタルモ何等
 下リタルモ何レモ面會人規定ヲ遵守シ何等事
 故ナカリキ

本

歸還部隊並取還軍人ニ對スル地方官民諸團體
 等ノ歡迎幹旋ノ狀況

各縣知事以下各官公衙長公職者在郷軍人會青
 年團其他各種團體ニ於テハ誠意ヲ披瀝シ取還
 將兵ニ對スル便宜供與歡迎門ノ設置酒肴料紀

陸

軍

五

念品ノ贈呈歡迎祝賀會等ヲ開催シ各學校職員
 學生々彼ノ旗行列並提灯行列ノ舉行一般民各
 戸ニ國旗ヲ掲揚祝意ヲ表スル等官民一致歡迎ニ
 努メタリ

七、退營者部隊別人員

衛戍地名	退營月日	部隊名	人員	摘
仙 台	一月十六日	歩 四	四八八	内五十三名滿洲ニ於テ除隊シ全地ニ就職ス
全	全 十二日	騎 二	八二	内一名右全
全	全 十日	砲 二	二六六	内二十四名右全
全	全	工 二	七八	内一七名右全
若 松	全 十二日	歩 二九	五〇五	内七八名右全

要

八、出迎人ノ狀況

計	高田	新發田	村松
	全	全	全
	二十四日	九日	
	歩三	歩一六	歩一六三
	五〇九	二七八	二〇〇
	内一五名右全	内一四名右全	内二一名右全
			二四〇六

各衛戍地共一般退營時ト稍々趣ヲ異ニシ凱旋
 直夜ノ除隊ナリシヲ以テ出迎人多キハ五、六千
 名少キモ二、三百名アリ之等ハ何レモ祝凱旋ト
 墨書ナル長旗又ハ團休旗或ハ紙製小國旗ヲ携
 行シ中ニハ青年團等ノ樂隊ヲ以テ迎へルモノ
 凱旋歌ヲ合唱スルモノ營門前ニ於テ万歳ヲ唱

陸軍

フルモノ等アリテ相當混雜ヲ呈シタルモ何等
事故ナカリキ

九、軍隊地方官公吏在郷軍人会青年團等ノ退營者
ニ對スル取扱ヒ狀況

各隊共除隊者中被服ナキモノニ對シ軍服ヲ貸
與除隊ヤシノ其他營門迄鬼送ヲナシ或ハ手荷
物ヲ馱運搬セシメタリ

各市町村兵事係等ハ夫々營門ニ出迎ヘ馱郷後
ハ在郷軍人会青年團等ハ市町村ト合同歡迎
祝賀會ヲ開催シ或ハ奉告祭等ヲ行ヒタリ

又退營者ノ官公衙學校私設會社工場其雇傭主ニ

對スル復職ノ狀況

凱旋後間モナク除隊シタルト各部隊共凱旋行
事ニ忙殺マラシ徹夜シタル就職斡旋ヲナシ得
サリシ憾アリシモ幸ニ除隊者中矢葉ノ虞アル
モノ一名モ無ク又滿洲ニ於テ就職シタルモノ
二二五名アリタリ

二、警察事故ノ概要

犯罪其他非遠行爲等ナク拾得物届出一件アリ
タルカ遺失者判明交付セリ

三、其他参考事項

仙台市民有志中今回第一師團凱旋ニ際シ多門

陸

軍

七

師團長以下將士ノ武勲ヲ後世ニ記念スヘシト
 ノ興論沸騰シ市當局ニ於テ種々考慮中偶々市
 内南町通町長希望ニ基キ容年十二月三十日東
 北帝大教授法学博士佐藤五次郎外四教授ハ從
 來ノ南町通リヲ多門通リト路線名変更ニ關ス
 建言書ヲ作製市長ニ提出シ一方全町民ハ多門
 通改称ニ關スル請願書ニ百十九名連署ノ上提
 出スルニ至リ市當局ニ於テハ臨時市會ヲ召集
 シ協議ノ結果滿場一致ヲ以テ可決ノ上一月十
 二日市告示ヲ以テ多門通ニ路線名変更ノ旨告
 示ヤリ、

發送先

陸軍大臣

軍務局長

兵務課長

軍事課長

徵募課長

調査班長

参謀次長

陸軍